

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	農業振興地域整備計画管理事業			事業コード	0577
担当課等	所属名	農林部 農政課	担当係名		
	課長名	農林部 農政課	担当者名	藤村 環	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 3目 農業振興地域整備計画管理 事業(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 昭和49年度~)		
事務事業の概要	農用地の計画的な利用と各種農業施策の推進を図るため、盛岡農業振興地域整備計画の管理を行う。					
根拠法令等	農業振興地域の整備に関する法律(以下「農振法」)					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和30年代後半から急速な市街化による無秩序な開発が進み、農地の利用が低下してきたことから優良農地の確保のため、農振法が整備された。この農振法の定めるところにより農用地の確保及び法的規制を行っている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
分家住宅や都市的土地利用のために農振農用地の除外の手続きを短期間で処理できるように改善して欲しい。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
年々農用地以外の利用希望者が増加しており、法的規制を行っているものの、今後は農地の更なる減少が見込まれる。また、平成24年度の定期見直しに向けての準備作業を行う。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	農用地、農地の所有者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 農用地面積	単位	ha
				B. 農用地面積(盛岡地区)	単位	ha
				C. 農用地面積(玉山区)	単位	ha
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 農用地を管理し農業振興を図るなど情勢の変化に対応した適切な計画として確保するため管理を行った。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 農用地を管理し農業振興を図るなど情勢の変化に対応した適切な計画として確保するため管理を行う。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 除外等による計画変更変更面積	単位	ha
				B. 除外等による計画変更変更面積(盛岡地区)	単位	ha
				C. 除外等による計画変更変更面積(玉山区)	単位	ha
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	農業の振興を図るべき地域において、農地の有効利用と農業の近代化のための施設整備を計画的に推進する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 計画変更後の面積(農用地面積-除外等による計画変更変更面積) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	ha
				B. 計画変更後の面積(農用地面積(盛岡地区)-除外等による計画変更変更面積(盛岡地区)) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	ha
				C. 計画変更後の面積(農用地面積(玉山区)-除外等による計画変更変更面積(玉山区)) 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	ha
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	農用地面積	ha	7,113	7108	7108	7108	7105	7105	24年度 7105
対象 指標B	農用地面積(盛岡地区)	ha	3,938	3936	3936	3936	3935	3935	24年度 3935
対象 指標C	農用地面積(玉山区)	ha	3,175	3172	3172	3172	3170	3170	24年度 3170
活動 指標A	除外等による計画変更変更面積	ha	4.68	0	0	3	0	0	年度
活動 指標B	除外等による計画変更変更面積(盛岡地区)	ha	1.20	0	0	1	0	0	年度
活動 指標C	除外等による計画変更変更面積(玉山区)	ha	3.48	0	0	2	0	0	年度
成果 指標A	計画変更後の面積(農用地面積-除外等による計画変更変更面積)	ha	7,108	7108	7108	7105	7105	7105	24年度 7105
成果 指標B	計画変更後の面積(農用地面積(盛岡地区)-除外等による計画変更変更面積(盛岡地区))	ha	3,937	3936	3936	3935	3935	3935	24年度 3935
成果 指標C	計画変更後の面積(農用地面積(玉山区)-除外等による計画変更変更面積(玉山区))	ha	3,172	3172	3172	3170	3170	3170	24年度 3170

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	****
事業費	A	千円	32	340	340	340	370	6,145	****
財源 内訳	④国	千円							****
	⑤県	千円							****
	⑥地方債	千円							****
	⑦一般財源	千円	32	340	340	340	370	6,145	****
	⑧その他	千円							****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	32	340	340	340	370	6,145	****
	延べ業務時間数	時間	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	2,200	****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	8,800	****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	7,232	7,540	7,540	7,540	7,570	14,945	****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	<p>① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 優良農地を守ることを目的とした法律に基づく事務であり、生産基盤の整備につながる。
	<p>② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	<p>③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	<p>④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	<p>⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 農振農用地を除外する案件の場合に、各関係団体からの意見聴取等が必要であり、最終的に決定公告するまでに事務処理等の時間をかなり要している。
	<p>⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？</p>	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 法定事務であるため廃止できない。
	<p>⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？</p>	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 農地転用(農地法), 開発許可(都市計画法) ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 関係法令が違うので単純に統廃合できない。
効率性評価	<p>⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 通常管理事務は、必要最低限の人員費及び事務費が主体であるので削減は困難である。
	<p>⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最低限の人員費であること、また24年度の定期見直しに向けての事前準備等関連事務が増加傾向にあるため削減できない。
公平性評価	<p>⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 農振法の規定により、農業振興地域整備計画等の計画は市が定めることとなっている。
	<p>⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 農業振興地域整備計画は市が行うものである。証明を求める者に対しては手数料を付加している。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 効率的な事務処理のために、関係機関への協力要請を行う。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 関係組織との情報交換等を行い, 事務処理を計画的に行う。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 適正に管理を行った。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>法定事務であり, 継続して事務を実施していく。地図情報のデータ化など効率性を高める方策はあるが経費の点で難しい。</p>							